

史跡九戸城跡環境整備について

教育委員会では、二戸市福岡字城内、松ノ丸に所在する国史跡九戸城跡の史跡公園化に向けた整備事業を実施しています。

九戸城跡は昭和10年6月7日に総面積36畝のうち、21・2畝が国史跡の指定を受け、その後、昭和53年度に保存管理計画、平成2年度に整備基本計画が策定され、保存管理や整備の指針が定められています。昭和54年度からは、整備に先駆け指定地の公有化を始め、現在まで寺社有地などを除いた対象面積18・9畝の89・2%にあたる16・9畝を市有地化しています。

整備事業は平成元年度から始まり、平成9年度にかけて主に本丸の発掘調査と石垣の写真測量を、翌10年度から現在まで二ノ丸の発掘調査を行なっています。本丸では落城後に築かれたことがわかり、石垣や門などを確認しましたが、主要な建物については耕作による礎石の除去などにより十分に解明されませんでした。一方二ノ丸では、土塁や堀、柵を伴う門のほか、漆・製鉄の工房などの建物跡も確認され、時代別の構成が判明されつつあります。

整備はいずれも仮整備の状況ですが、二ノ丸跡のうち本丸隣接部分(1・2畝)を芝張りし、透水性樹脂舗装による園路を敷いています。また本丸・二ノ丸を隔てる堀の周囲には転落防止用のツツジを植栽しています。史跡案内設備としては、二ノ丸跡に陶製の敷地模型を置き、曲輪や遺構の要所には説明文を記した陶板をはめ込んだ石製標柱が建てられました。加えて安養寺道路向かいには案内図付きの铸件製のパンフレットボックスを設置しています。その他便益施設として二ノ丸大手右側にトイレが建設されました。今年度も二ノ丸の発掘調査を行う予定となっております。

今後の調査および整備の状況については、発掘調査の現地説明会などを通じて公開していきたいと考えています。



九戸城跡の航空写真

市埋蔵文化財センター

☎ 23-8020

36

どきどき
たいむとらべらー



こみゅにTeaたいむ

46期目

まちづくり事業補助金

まちづくり事業補助金は、町内会や常会などが地域の特性を活かした個性的で魅力ある地域振興を図るため行う事業を支援するため平成20年度から実施してきました。

平成23年度からは補助制度の内容を下記のとおり見直しして実施します。

○補助対象となる事業

町内会や常会などの「地域づくり計画」に基づく事業で、次のいずれかに該当する事業

- ①地域の課題解決を図る事業
- ②地域の魅力を高める事業

○補助率 3/4 補助限度額 30万円

○公開審査会

補助金の交付に関しては公開の審査を行い、交付の決定をします。

※「まちづくり事業補助金」および「町内会等活動支援交付金」の説明会を4月に開催する予定です。日程が決まり次第、町内会長などに通知しますのでご参加ください。

【地域づくり団体等活動支援事業】

地域づくり団体全国協議会（以下「全国協議会」）では、全国協議会に登録している団体（以下「登録団体」）が行う研修会などに対して、その費用の一部を助成し、地域づくり団体の活動を支援するため「地域づくり団体活動支援事業」を行います。

○助成対象団体 登録団体（前年度に「地域づくり団体等活動支援事業」の助成を受けた団体を除く。）

○助成対象事業 登録団体等が行う自主的・主体的な地域づくりのために講師などを招いて開催する研修会などの事業。事業は平成23年4月1日から平成24年2月28日までに実施するものとし、1団体あたり1事業のみとします。

○助成金 上限額20万円、助成対象経費の100%以下

○交付申請期間 平成23年12月31日まで

助成を希望する場合は、下記までお問い合わせください。

なお、事業内容の詳細、登録団体名簿および申請様式は、地域活性化センターのホームページ「地域づくり百科」において告知しています。

この欄の問い合わせは、市地域振興課（内線381）まで